

# 文字式の用語いろいろ

$4a+7$  という式において加法の+でむすばれた  
 $4a, 7$  をこの式の “項” という。

また文字を含む項の文字の前の数字、 $4a$  であれば  
4 を  $a$  の “係数” という。

$4a$  や  $-3b$  のように1つの文字と正や負の数との  
積で表される項を “1 次の項” という。

$4a+7$  のように1次の項と数の項でできた式や  
 $4a$  のように1次の項だけの式を “1 次式” という

$4a^2$  や  $-3ab$  のように2つの文字数との  
積で表される項を “2 次の項” という。

$4a^2+7$  のように2次の項と数の項でできた式や  
 $4a^2$  のように2次の項だけの式を “2 次式” という